

取扱説明書 保証書付

はじめにお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全のため、ご使用前には必ず本書をお読みの上、記載された内容にしたがって正しくお使いください。チャイルドシートは、交通事故などの際にお子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。この取扱説明書は、取扱説明書収納ポケットに入れて大切に保管し、必要に応じてお読みください。

i-Sizeブースターシート

型式/TYPE : C06500

規則/Regulation : No.129/03

サイズ範囲/Size Range :

身長100cmから150cm以下

リーマン株式会社

www.leman.co.jp

〒496-0911 愛知県愛西市西保町南川原68-1

お客様相談室 TEL. (0567) 27-0173

受付時間 月曜日～金曜日(祝日・弊社指定休日は除きます)

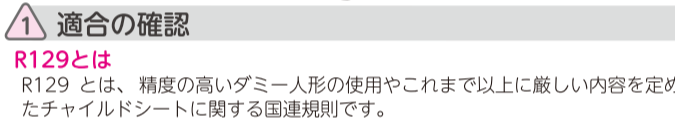
AM10:00~12:00 PM1:00~5:00



表示マーク	この取扱説明書では、安全にご使用いただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。
警告	記載内容を守らないと生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。
注意	記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
禁止	図示されている内容の禁止を示しています。
確認	安全のため、必ず確認していただきたいこと。
アドバイス	より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいこと。

事前準備

はじめにシリアルNo.をお控ください。
「本取扱説明書」(オモテ面上方の保証書)、および同梱の「お客様登録ハガキ」に「シリアルNo.」の記入欄があります。車両への取付けをおこなう前に[6:シリアルNo.]をお控ください。
※車両への取付け後、座席で[6:シリアルNo.]が見えにくい場合があります。



1 適合の確認

R129とは
R129とは、精度の高いダミー人形の使用やこれまで以上に厳しい内容を定めたチャイルドシートに関する国連規則です。

適合の確認
●本装置はアイサイズブースターシート改良型幼児拘束装置です。本装置は、車両メーカーによって車両ユーザーマニュアルに記載されている「アイサイズ着席位置」で主に使用するものとして、UN規則No.129に従って認可されています。
●本製品は、許可された車両がUN/ECE規則No.16または同等の基準で認可された3点式リトラクター付き安全ベルトを装備している場合のみ適しています。

身長	設置方法	カテゴリー
100-150cm	車両3点式シートベルト	i-Size ブースターシート

シートベルトの種類と特徴	前向き取付け注意点
ELR ゆっくり引くと自由に出入りし、勢いよく引くとロックする。	ゆっくりとシートベルトを引き出して取付けてください。
AELR シートベルトを全て引き出した後で巻き戻すと自動的に締まり、それ以上伸びなくなる。(シートベルトを全て巻き戻すと解除される)	シートベルトを全て引き出すと危険です。シートベルトを一度戻して、チャイルドシート固定機能を解除してから取付けてください。
その他 上記にあてはまらないシートベルト。	使用できません。

適合が不明な場合は、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

2 取付けできない座席

- 横向き、後向きになっている座席。(衝突の際にショックを吸収できません。)
- チャイルドシートを取付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになる座席。
- 前方にエアバックが装備されている座席。(サイドエアバッグのみの場合は使用できます。)
- 助手席には取付けないでください。
- 極端なバケットタイプの座席等、しっかりと固定ができない座席。

3 作業スペースの確保

安全に取付け作業をおこなうため、次のように作業スペースを確保してください。

- 取付け作業は、ドアの全開閉操作が可能な、平坦な場所でおこなってください。
- 車内の作業スペースを確保するため、ドアを開け、前座席を前に倒したり、スライドさせてから取り付けてください。
- 車両座席がリクライニングで倒れている場合は、標準の位置、または車両の取扱説明書で指示されている位置に戻してください。

緊急時には… 衝突などの緊急時には、あわてず速やかにお子さまを救出してください。

車両バックルの赤いボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトをはずします。

車両バックルの赤いボタンを押しても、タンクプレートがはずれない場合はシートベルトカッター(市販品)などで車両シートベルトを切断してお子さまを救出してください。

保証書

この保証書は、下記の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中に製品の故障が発生した場合、本書をご提示の上、当社お客様相談室、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証期間	お買い上げ日より1年間(ただし保証規定による)
商品名(型式/TYPE)	
シリアルNo. (SERIAL No.)	
※製品本体に記載されています。	
お買い上げ日	年 月 日
ご住所(〒) TEL	
お客様 お名前	
住所(〒)	
販売店 店名	

●お買い上げ後、商品名(型式/TYPE)、シリアルNo.、お買い上げ日、お客様名、販売店名をご記入の上、レシート及び購入明細がわかるものと一緒にご保管ください。

※製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら当社お客様相談室へご連絡ください。 ※製品の性能向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。

クイックガイド/目次	
事前準備	事前準備
1 適合の確認	8 ご使用上の警告/注意
2 取付けできない座席	お車に取付ける
3 作業スペースの確保	お子さまの乗せ降ろし
4 組み立て方・各部名称	メンテナンス
5 使用条件の確認	1 お子さまを座らせる
6 ヘッドレストの調節の仕方	2 取付けを確認する
7 ドリンクホルダーの使い方	3 洗濯と日常のお手入れ
	4 保管/廃棄の仕方/製品仕様

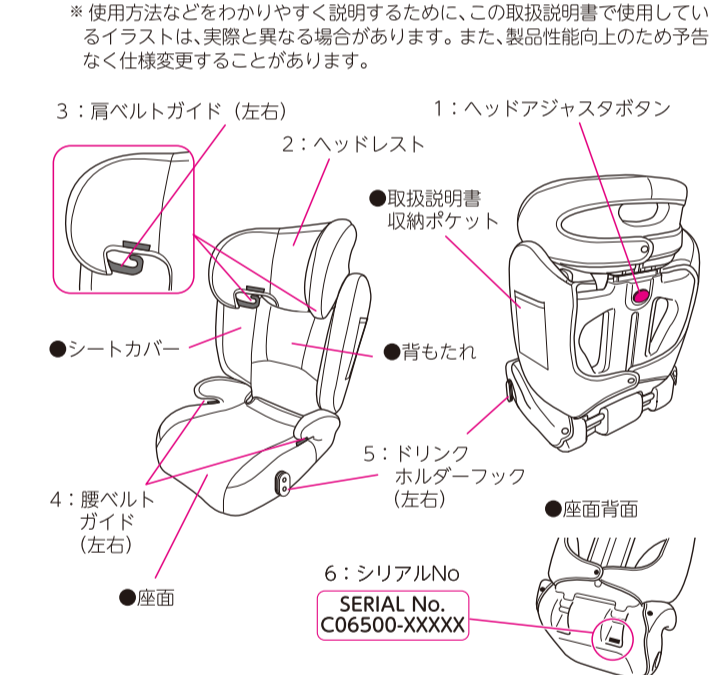
4 組み立て方・各部名称



組み立て方

- A 作業スペースのある平らな場所で、まず背もたれと座面をならべ、背もたれ下部のフックの位置と座面後部のジョイント位置を確認します。
- B ジョイント部分のカバーをめくり、ジョイントにフックを水平にしたまま上に置きます。
- C ①ジョイント部をカバーの上から、手で軽く押さえながら、②座面前方を持ち上げそのままカチカチと音がするまで起こし連結させます。
- D 連結したまま本製品を使用状態まで起こす。起こしたら背もたれを前後に動かし、下端が確実に連結されていることを確かめる。
- 背もたれ側を起こして組み立てると、フックが変形して使用できなくなる恐れがあります。
- 本製品を運ぶ際には、必ず背もたれと座面の両方を支えるようにお持ちください。
- 座面が背もたれから外れた場合は、必ず右の方法で連結させてご使用ください。
- 背もたれを外し、座面のみのご使用はしないでください。

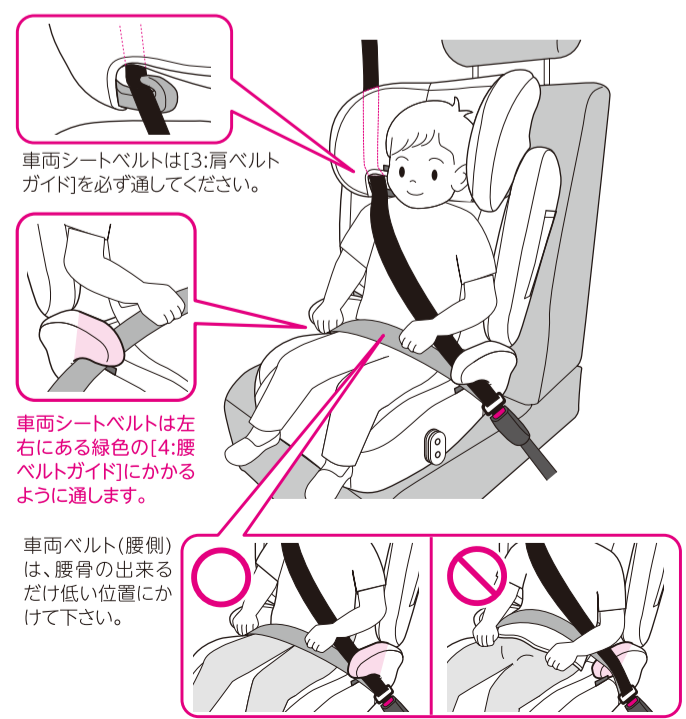
各部名称



5 使用条件の確認

お子さまの身長 **100~150 cm**
●100cm未満のお子さまには使用できません。

●車の進行方向に対して「前向き取付け」でご使用ください。チャイルドシートを座席に置き、お子さまを車両シートベルトで拘束します。



6 ヘッドレストの調節の仕方

- A [1:ヘッドアジャスタボタン]を押し込みながら、[2:ヘッドレスト]を上下させる。[2:ヘッドレスト]と連動して[3:肩ベルトガイド]の高さが11段階変更ができます。
- B [3:肩ベルトガイド]の高さは、お子さまの肩と同じ高さか、やや高めになるように調整してください。
- 低すぎる ●肩と同じか、やや高め ●高すぎる

●車両のヘッドレストに干渉する場合は車両ヘッドレストを上げるか、取りはずしてください。

7 ドリンクホルダーの使い方

- 座面の左右どちら側でもご使用いただけます。
- 取り付け方**
ドリンクホルダーの開口部を上にして、[5:ドリンクホルダーフック]に上から差し込みます。
- 取り外し方**
ドリンクホルダーを上方に引き抜きます。
- お子さまの拘束を妨げないように使用してください。
●ドリンクホルダーには熱い飲み物を入れしないでください。やけどをする恐れがあります。
●取り付けしたドリンクホルダーには、手をつくなど大きな力をかけないでください。
●車両のドアと干渉する場合、反対側に取付けてください。

事前準備

はじめにシリアルNo.をお控ください。[本取扱説明書] (オモテ面上方の保証書)、および同梱の「お客様登録ハガキ」に「シリアル No.」の記入欄があります。車両への取付けをおこなう前に [6: シリアル No.] お控ください。 ※車両への取付け後、座席で [6: シリアル No.] が見えにくい場合があります。

[6:シリアルNo.] SERIAL No. C06500-XXXXX (座面の背面下方に表示があります)

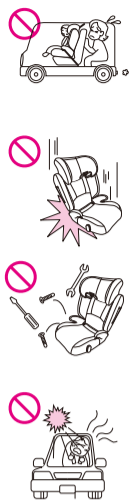
こちらからweb登録ができます。



ご使用上の警告/注意

記載内容を守らないと、生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。

- 本製品は取扱説明書どおりに固定してください。
- お子さまの不特定な行動により、ベルトや製品構造の一部が首にかかるおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。
- 腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように、必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。
- 座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取付けてください。
- 後部座席に人が乗る場合の2ドア・3ドア車の助手席や、1BOX車やミニバンのセカンドシート乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取付けしないでください。
- 事故の衝撃や製品の落下など一度でも衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用せず交換してください。
- 本製品の布製のカバーで覆われていない部分や金属部は、直射日光により高温になる可能性があります。お子さまがやけどをしないよう、直射日光を避け各部が高温でないことを確認してからご使用ください。
- 本製品を改造したり、カバー類・クッション類を取りはずして使用しないでください。
- シートカバーをはずしての使用、または専用カバー以外での使用はしないでください。(衝突時の安全性に影響を与えるおそれがあります。)
- 車の座席にクッションや座布団を敷いたまま、取付けしないでください。しっかり固定されません。
- お子さまを車内にひとりで放置することは絶対にしないでください。
- 運転中に本製品の操作をしないでください。
- エアバッグ装備の座席には使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。
- お子さまの負担を考え1時間以上連続して使用しないでください。
- 肩ベルトが首にかかっていると、事故等のときに圧迫されるおそれがあるため、肩ベルトの高さを、首にかからないように調整してください。



記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。

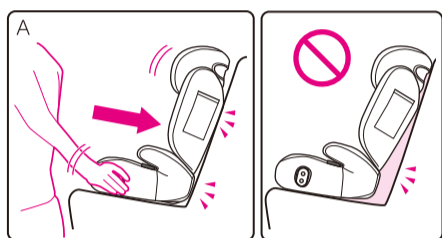
- お子さまを乗せる際には、本製品の取付け状態を再確認し、正しい状態で走行してください。また、走行中や走行後も異常がないことを確認してください。(確認は停車し、安全な状態でおこなってください。)
- 本製品にお子さまを乗せたまま車両への取付け・取りはずしはしないでください。
- お子さまの乗り降りの際など、本製品の端に体重をかけると、転倒してケガなどをするおそれがあります。
- お子さまが本製品の上で立ち上がったたり、中腰になったりしないよう、注意してください。また、お子さまの遊び道具にしないでください。
- 衝突の際、傷害を与える可能性のある荷物などはしっかり固定しておいてください。
- 車両シートの材質、形状により、キズや跡がつく場合がありますので注意してください。本製品と座席が接する面にはタオルなどをあてて、使用してください。
- 可動式シートまたは車両のドアに剛性部分(プラスチック部分等)がはさまれないように本製品を取付けてください。
- 本製品を車両以外では使用しないでください。
- 本製品を取付ける際は、取付ける車両の取扱説明書をあわせてお読みください。
- お子さまだけで乗り降りすると危険です。乗せ降ろしは必ず保護者の方がおこなってください。
- 本製品を持ち運ぶときは、座面以外をもたないでください。故障の原因となります。
- 爪をのばしていたり、付け爪をしていると拘束や調節操作をする際、巻き込まれるおそれがありますので注意してください。



お車に取付ける

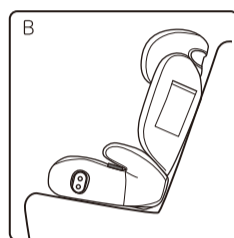
安全に取付け作業をおこなうため、作業スペースを確保してください。(詳しくは3 作業スペースの確保を参照ください。)

A 製品の背もたれと座面の後部が、座席の背もたれに密着するように設置します。車両ヘッドレストが干渉する場合は上げるか、取りはずしてください。

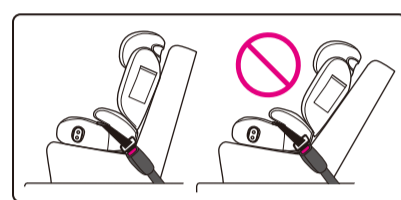


B この状態でお子さまを乗せる準備が整いました。

お子さまを乗せるときは、次(下段)の **○** お子さまの乗せ降ろしを参照してください。



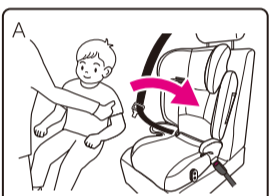
車両座席の背もたれの角度は、できる限り起こしてご使用ください。倒しすぎた状態で使用すると、衝突の際などにお子さまの体が車両シートベルトの下をすり抜けたり、首にベルトがかかるおそれがあり、大変危険です。



お子さまの乗せ降ろし

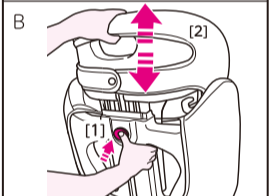
1 お子さまを座らせる

A 車両バックルをはずし、お子さまを座面の奥深くに座らせる。



- 次のような座らせ方では、本製品が本来の機能を果たさず、危険です。
 - 体を左右どちらかに傾けて座る。
 - 立てひざ・中腰・正座などをする。
 - 前かがみになる、のけぞる。

B [1: ヘッドアジャスタボタン] を押し込みながら、[2: ヘッドレストを] 上下させ、[3: 肩ベルトガイド] が肩と同じ高さか、やや高くなるように調整する。(下図参照)



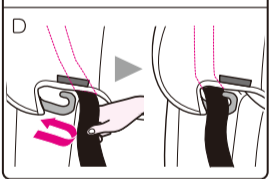
※お子さまを座らせて確認してください。



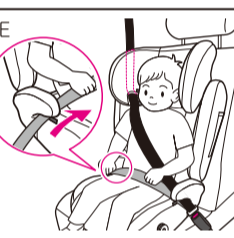
C 車両シートベルトを引き出し、車両バックルに「カチッ」と音がするまで差し込む。



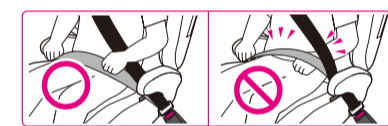
D 車両シートベルトを [3: 肩ベルトガイド] に通す。



E 車両シートベルトを左右の [4: 腰ベルトガイド] 内側を通す。

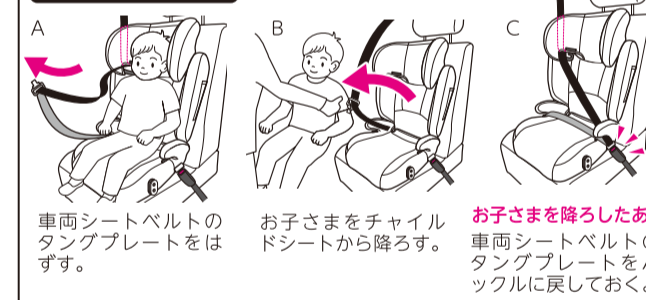


車両シートベルト(腰側)は、腰骨のできるだけ低い位置にかかるように調節して、腰部に密着させてください。



お子さまの腕は必ず車両シートベルトの上に出してください。

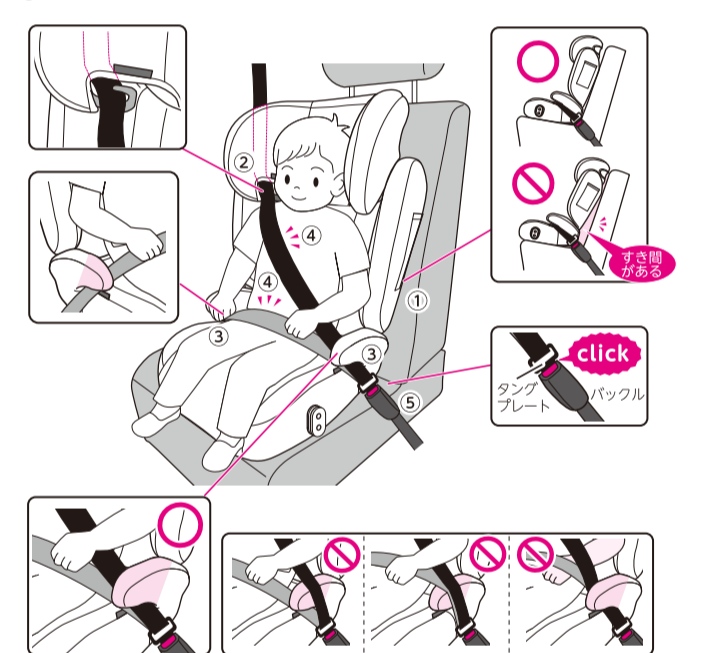
お子さまを降ろすとき



緊急時には...

緊急時に車両バックルの赤いボタンを押しても、タンクプレートがはずれない場合はシートベルトカッター(市販品)などでシートベルトを切断してお子さまを救出してください。

2 取付けを確認する



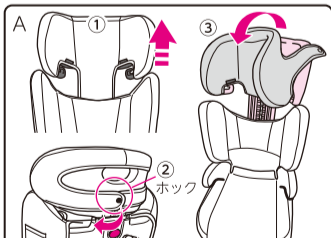
- 1 本製品が車両座席に密着していること。
- 2 車両シートベルト(肩側)が肩ベルトガイドを通り、お子さまの首にかかっていないこと。また、確実に肩にかかっていること。
- 3 車両シートベルト(腰側)が左右の[4: 腰ベルトガイド]の内側を通っていること。
- 4 車両シートベルトがお子さまの体に密着していて、ゆるみ、たるみ、ねじれないこと。
- 5 車両シートベルトのタンクプレートとバックルが確実に接続されていること。

メンテナンス

1 カバーを取りはずす・取り付ける

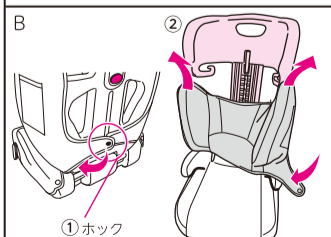
A ヘッドレストカバー

- 1 ヘッドレストを一番上に引き上げて、
- 2 ヘッドレスト背面にあるホックをはずし、
- 3 前方向にヘッドレストカバーを取りはずす。



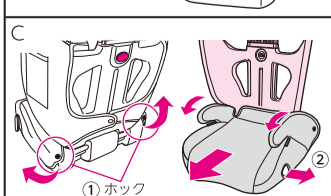
B 背もたれカバー

- 1 背もたれ背面下方のホックをはずし、
- 2 斜め上方向に背もたれカバーを取りはずす。



C 座面カバー

- 1 座面側面後方のホック(2箇所)をはずし、
- 2 [5: ドリンクホルダーフック] の掛かりをはずし、前方向に座面カバーを取りはずす。



シートカバーの取付け方

上記「カバーを取りはずす」の逆の手順で行います。(手順 C → B → A)

2 重要な注意すべき点

シートカバーは、チャイルドシートが適切に機能するために重要な役割を果たします。パーツ取り付けは、必ずメーカーの認定交換パーツのみを使用するようにし、紛失または取り付け忘れが無いように十分注意してください。

3 洗濯と日常のお手入れ

シートカバー(縫製品)の洗いかた

- 中性洗剤を使用して、水またはぬるま湯で押し洗いしてください。
- 洗濯後は、脱水機、乾燥機はさけ、タオルなどで押し絞りし、風通しのよい日かげに干してください。
- 酸素系漂白剤、塩素系漂白剤は使用しないでください。
- アイロン掛けはしないでください。
- ドライクリーニングはしないでください。

日常のお手入れ方法

- 取りはずしたシートカバーは手洗いしてください。(ウレタン、クッション類は取りはずすことはできません。)
- 樹脂部は水では洗えません。固く絞った濡れタオルや乾いたタオルなどで拭いてください。
- 掃除機などで、ほこりやごみを取ってください。
- 飲み物など、シミの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。
- 部品のお取り寄せは、型式と品番を確認の上、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

●ガソリン、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や次亜塩素酸水、原液の中性洗剤などの薬品は使用しないでください。樹脂部品や縫製品をいためるおそれがあり危険です。

4 保管/廃棄の仕方/製品仕様

保管

本体: 長期間使用しない場合は、車から降ろし、お子さまの手が届かず、風通しの良い場所で直射日光を避けて保管してください。

取扱説明書: ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、本体側面にある取扱説明書収納ポケットに2つ折りに入れて保管してください。(表紙参照)

廃棄の仕方

- お住まいの各自自治体の規定にしたがって処分、廃棄してください。
- 衝突事故や製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。処分する場合は、本製品が再利用されないようシートカバーなどを取りはずして、廃棄してください。

製品仕様

製品サイズ: W450×D460×H620mm
製品重量: 3.0kg
材質: 本体...PE、ポリウレタン
シートカバー...表/ポリエステル 裏/ポリウレタン